

売電収入見込み申請書

記入日 年 月 日

住宅金融支援機構 御中

お申込人 氏名 住所
連帯債務者 氏名 住所

収支計画に記載しております売電収入見込額の算出根拠は以下のとおりです。
また、一般社団法人太陽光発電協会JPEA代行申請センター又は経済産業省が発行する「再生可能エネルギー発電設備を用いた発電の事業計画の認定を証する書面」(写)、「電力受給に関する契約申込書」(写)及び「電力受給に関する契約申込みを受諾したことを証する書類」(写)について、総額決定前までに提出することに同意します。
なお、これらの書類が提出できないとき又はこれらの書類と本申請書に相違があったときは再審査を行うこととなり、再審査の結果、融資額の減額又は融資予約の解除となる場合があることについて、同意します。

【売電収入見込額の算出根拠】

項目	記入欄
売電先の電力会社名	
発電出力	kW
売電区分	<input type="checkbox"/> 全量売電 <input type="checkbox"/> 余剰売電 (<input type="checkbox"/> ダブル発電)
発電量(年間見込み)(a) (=b)+(c)	kWh
自家消費量(年間見込み)(b)	kWh
売電量(年間見込み)(c)	kWh
買取単価(d)	円/kWh
年間売電収入見込み額((c)×(d)) (e)	円
収支計画(収入)に計上する「売電収入見込額(月額)」((e)÷12)(f)	円
収支計画(支出)に計上する「太陽光発電設備維持費(月額)」(g)	円

※記入の際は、事業者が作成した売電収入見込みに関するシミュレーションから該当する数値を記入してください。
※売電収入見込みに関するシミュレーションを、併せてご提出ください。

【太陽光発電設備の概要】

メーカー	
商品名	
太陽電池アレイの種類	・結晶シリコン系太陽電池 ・結晶シリコン系太陽電池以外
太陽電池アレイ設置方式	・屋根置き形 ・その他()
太陽電池パネル設置方位角※	
太陽電池パネル設置傾斜角※	
太陽電池アレイのシステム容量※	

※方位の異なるパネルが複数ある場合は、区分して記載してください。

上表【売電収入見込額の算出根拠】及び【太陽光発電設備の概要】に記載された内容に誤りがないことを確認しました。

太陽光発電設備設置事業者 名称	
ご担当者名	印
住所	

令和4年4月

記入要領

売電先の電力会社名	売電先となる電力会社名を記入してください。
発電出力	一般社団法人太陽光発電協会JPEA代行申請センター(以下「太陽光発電協会」といいます。)又は経済産業省に対し事業計画の認定申請を行おうとする発電出力(小数第2位切捨て)を記入してください。
売電区分	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電協会又は経済産業省に対し事業計画の認定申請を行おうとする配線方法(発電出力が10kW未満の場合は「余剰売電」、10kW以上の場合は「全量売電」又は「余剰売電」)にチェック印を付けてください。 また、ダブル発電(太陽光発電の設置に加えて、エネファーム等の自家発電設備等を併設するもの)の場合、「ダブル発電」にもチェック印を付けてください(ダブル発電の場合、太陽光発電協会が発行する再生可能エネルギー発電設備を用いた発電の認定通知書又は経済産業省が発行する事業計画の認定を証する書面の「発電設備区分」欄に「太陽光発電設備に自家発電設備等を併設」等と表示。)
発電量(年間見込み)(a)	1年間当たりの想定発電量(kWh)を記入してください。
自家消費量(年間見込み)(b)	1年間当たりの想定自家消費電力量(kWh)を記入してください(全量売電の場合は記入不要です。)
売電量(年間見込み)(c)	1年間あたりの想定売電量(kWh)を記入してください(全量売電の場合は(a)の数値を、余剰売電の場合は(a)-(b)の数値を記入)。
買取単価(d)	固定価格買取制度の買取単価(消費税込みの単価)を記入してください。
年間売電収入見込み額(e)	発電量(年間見込み)(c)に買取単価(d)を乗じた結果(小数点以下切捨て)を記入してください。
収支計画(収入)に計上する「売電収入見込額(月額)」(e)÷12 (f)	年間売電収入見込み額を月額に換算した額((e)÷12(小数点以下切捨て))を記入してください。
収支計画(支出)に計上する「太陽光発電設備維持費(月額)(g)	太陽光発電設備維持費(月額)を記入してください。
太陽光発電設備の概要	設置予定の太陽光発電設備の概要を記入してください。

令和4年4月